

体育大会～「輝く絆 心を1つに 最後まで」

まだまだコロナ禍の終息は見えませんが、感染予防に細心の注意を払いながら、工夫して学校全体の行事を実施しています。まだまだ気を許せない状態のなかではありましたが10月16日、秋晴れのもと体育大会が行われました。保護者の皆様は観戦スペースの問題もあり、入れ替え制とさせていただいたので半分しか見学いただけなかったのですが、皆様の応援をいただき、子どもたちは元気いっぱい頑張りました。本年度はじめての校内すべての児童が一緒に集まることができた行事です。児童の熱い想いに負けない元気な太陽も子どもたちを見守っていた1日でした。学級対抗の競技に子どもたちは「心を1つに」頑張りました。また、高学年の子どもたちは体育大会の特別な係別活動をしっかりこなし、体育大会の運営を支えてくれました。小さな学年の子どもたちは高学年が色々な仕事をしていることを知る機会にもなりました。

修学旅行に行ってきました。

修学旅行は、10月27日28日に白浜方面で実施しました。コロナ禍で野外活動も日帰りとなった6年生にとっては、小学校での最初で最後の宿泊体験となりました。天候に恵まれ、片男波では真っ青な海と空のしたで、地引網体験。重たい網を引き揚げたり、獲れたタコを触ってみたり、大きな魚を目の前で刺身にしてもらったり、あっという間に時間が過ぎて行きました。エネルギーランド、三段壁、そしてイルカや動物とふれあいながら楽しく班活動をしたアドベンチャーワールド。行く先々で子どもたちの笑顔があふれていました。子どもたち一人一人の記憶に残る思い出が最高のお土産だと思います。

保護者の皆様には、早朝の出発や遅い時間のお迎えなど、多くのご協力をいただきありがとうございました。

学習参観ありがとうございました。

11月25日26日に6学年の参観を行いました。コロナ禍につき分散型参観ということで、どのクラスも1日に2時間の参観授業となりました。密を避けて、隣のクラスと参観時間をずらしていたので、終日参観のような状態でいつもより緊張感のある校内でした。

保護者の皆様には子どもたちの学習の様子と図工の時間に制作した絵画を見ていただきました。人と人とのつながりが持ちにくい社会状況ではありますがご家庭の支援もあり、子どもたちは元気に過ごしています。引き続きよろしくお願いいたします。

学校協働活動～『真弓小学校ハートフルサークル』～

この真弓小学校でも学校評議員会が令和３年度から学校運営協議会と変わりました。これに伴い、学校を支援いただいている様々なボランティア活動グループも連携していただき、真弓小学校の児童を地域で育てる取り組みが始まりました。登下校の見守り活動隊、コロナ禍で今年は活動を控えていますが朝の読み聞かせグループ、保護者や地域の方によるボランティア清掃活動グループなどが活動いただいています。地域の方と保護者ボランティアが連携して行っているもの、保護者主体で行っているものなど色々ありますが、これらの活動グループが連携できるよう組織作りが行われています。PTA会で行っている清掃なども、今後は、PTA会の活動も含めて、お互いに情報共有しながら考えていくことになり、児童たちにとっては、さらにより良い学習環境が保たれていくと思われます。

今までも地域の方々に、子どもたちのために色々のご支援いただきました。12月には校区内の自治会の方にも、新しい組織作りとなるため、今までと同じく関わっていただけるよう連携会議を開かせていただき、説明させていただき、周知していきたいと考えています。

今後は、保護者の皆様も参加しやすいよう案内を配らせていただきます。積極的なボランティア参加をお待ちしています。ご興味のある方は教頭まで連絡ください。

よろしくお願いいたします。